

資料 2 2

川崎駅周辺の自転車対策について

川崎駅周辺放置自転車対策の状況（平成17年8月～）

1 さいか屋前の取り組み

大量の放置自転車が放置され通行に支障をきたす等、懸案となっておりました「さいか屋」前の歩道につきましては、「さいか屋」・「チネチッタ通り商店街振興組合」・「川崎警察署」・「建設局自転車対策室」・「川崎区役所」により検討を重ねた結果、駐輪場の確保等が厳しい状況もあり当面、カラーコーンの設置と監視員の配置により自転車の放置抑制を進めることとした。その結果（別添写真参照）約300台あった放置自転車も数台に減らすことができました。

対応策

カラーコーンの設置

放置自転車防止のチラシの配布

自転車等放置防止対策業務監視員の配置

効果

放置自転車324台（平成17年6月7日調べ）が、数台に減少

問題点

カラーコーンの設置、人員の配置により放置自転車は減少したが、商店街の路地等に放置自転車の増加傾向が見られる。

2 ルフロン周辺の取り組み

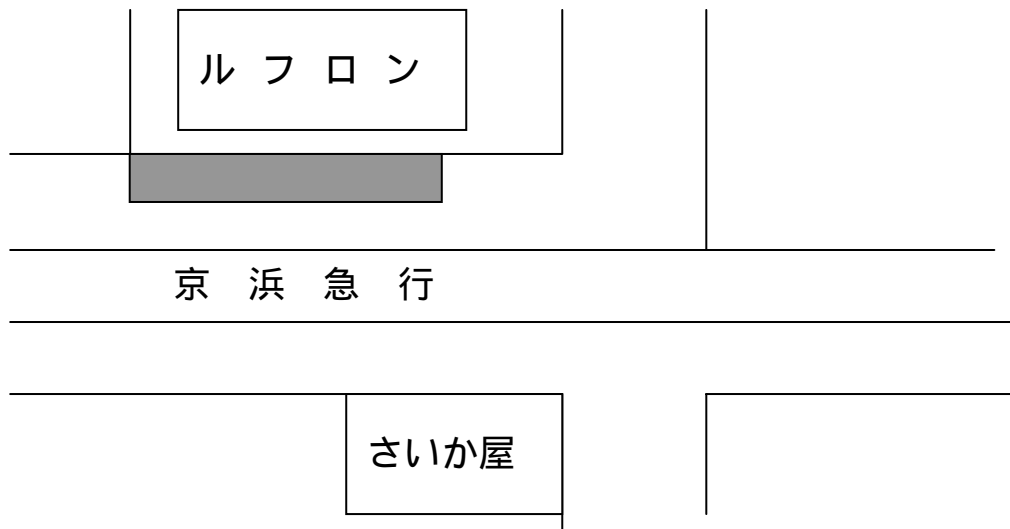
ルフロン公園内の駐輪場に関しては、開設以来利用率が、なかなか上がりませんが、平成17年10月中旬よりルフロン側の人員配置により、利用率が大幅に上がりました。

3 駐輪場の整備

設置箇所 川崎区日進町地内（ルフロンと京急の間）を予定しています。

計画収容台数 約290台

完成予定 H18.3月末





さいか屋前カラーコーン設置前（平成17年7月22日撮影）



さいか屋前カラーコーン設置後（平成17年11月10日
午前11時30分頃撮影）